



芸術工学会 2010年度秋期大会 in 浜松 ご案内

会場 静岡文化芸術大学
〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1 (JR浜松駅より徒歩15分)

日程 2010年11月12日(金) 理事会、理事懇親会
11月13日(土) 研究発表、特別講演、懇親会
11月14日(日) エクスカーション

**大会プログラム
11月13日(土)**
9:00 受付開始
9:30 研究発表 (A、B、C)
12:00 昼食・休憩
13:00 作品発表
13:45 特別講演
15:00 研究発表 (D、E、F)
17:30 閉会
18:00 懇親会 会場：ホテルクラウンパレス浜松 (JR浜松駅前)
(会費：会員6,000円、学生3,000円、一般8,000円)

※1 プログラムの詳細は10月に送付する予定です。
※2 研究発表 (F) 会場は、テーマに即した研究発表・事例報告から構成するテーマ分科会です。
口頭発表に加えて発表者・参加者のディスカッションも実施する予定です。

特別講演 [日本の文化芸術と対称性] 講師：有馬朗人 (公立大学法人静岡文化芸術大学理事長)
自然はさまざまな対称性を持っている。例えば結晶に見られる左右対称性や回転対称性などである。文化芸術の中にも対称性はさまざまに利用されている。特にヨーロッパ文明の絵画や建築ではきわめて重要なものと考えられている。一方で東洋にあっては対称性の破れに出会うこともしばしばである。西欧と中国や日本の文化芸術における対称性への態度の違いについて考えてみたい。

テーマ分科会 (F会場) [地域と大学のデザイン]
地域と大学の関係では、地域の諸活動への支援・参画の枠を越え、大学側からのアクションも見られるようになってきた。ここでは、会員大学におけるそのような取り組みの報告を集め、ディスカッションも交えながら地域におけるデザイン系大学のあり方について、参加者とともに考えていきたい。

**エクスカーション
11月14日(日)**
9:00 静岡文化芸術大学出発
ねむの木こども美術館<どんぐり> (設計：藤森照信+内田祥士)
ねむの木こども美術館<ねむの木緑の中> (設計：坂茂)
昼食
資生堂企業資料館・資生堂アートハウス (設計：高宮真介+谷口吉生)
14:20 JR掛川駅
15:20頃 静岡文化芸術大学経由でJR浜松駅
[参加費] 3,000円 (昼食込み)

研究発表の募集
研究発表 (口頭発表) と作品発表を募集します。
提出物等詳細は別紙A「発表募集について」をご参照ください。
発表を希望する場合は、大会事務局 (指定の送付先) 宛で8月31日までに別紙B「事前発表申込書」を送付してください。
発表梗概の提出締切は次の通りとします。

[メール送信]
9月6日(月) 午前10時必着。
pdfもしくはMS-Word形式で次のアドレスへ送信してください。なおファイルの容量は2MBまでです。
送付先 geikou@suac.ac.jp
ファイル受け取り後、確認のメールを返信いたします。

[郵送]
9月4日(土) 消印有効。
郵送先 〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1
静岡文化芸術大学 デザイン学部生産造形学科 迫 秀樹

お問い合わせ先 静岡文化芸術大学 デザイン学部生産造形学科
TEL&FAX 053-457-6197 (黒田研究室) もしくは053-457-6196 (迫研究室)
E-Mail geikou@suac.ac.jp

